



令和5年度(2023)

富士市立天間小学校グランドデザイン

《校訓》 **か い っ ぱ い がんぼる**
《学校教育目標》 **自 ら 学 ぶ**



『安心・安全な学校』
・心の居場所のある温かい人間関係
・命を育む学校・安全教育の推進
・特別支援教育と合理的配慮

『小中連携目指す子供像』
『自ら学ぶ子』

《学校経営目標》 P
「みんなが人を大切にする 幸せな天間小」
 子供・保護者・教職員・地域の人々でつくる自慢の学校
 3つの種が「3つの力」となり、自立した子供と共に成長する自立した教職員集団

D
重点目標

『やさしく つなぐ～認め合う～』



「3つの種」 ⇄ 「3つの力」
天間小のきまり：「自分がされていやなことは人にしない、いわない。」
「自分にできることはする。できないことは挑戦する。」

研修テーマ

聴いて 考えて つながる授業
「思考がつながる授業・単元構想の工夫」 「学びを実感する振り返り・評価の設定」

学び合いを支える教師力 ← 聴く力・考える力・表現する力 → 一人一人の確かな学力

- 主体的な学びを創る→「問いに寄り添う」見取りと関わり
- 協働的な学びを創る→聴き合い・認め合う場づくり
- 適切な評価基準と価値付け→振り返りによる学びの実感

<確かな学年・学級経営による子供理解>

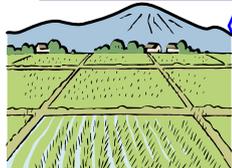
A

C

《学校評価による検証と改善》

- ・学校評価重点項目(子供・保護者・教職員・地域) ・年3回の学校運営協議会
- 児童・保護者・教職員・地域の人々でつくる自慢の学校 ※()は「とてもそう思う」の%
 - 「学校が楽しい(幸せな学校)」 95(60)%以上 「進んであいさつ、ありがとうが言える」 90(60)%以上
 - 「(人を大切に)絆を深めた」 95(60)%以上 「進んで学校のために活動できた」 90(60)%以上
 - 「地域や保護者の協力は、学校に良い効果が表れている」 90(70)%以上
- 「3つの種」が「3つの力」となり、自立した子供
 - 「話をしっかりと聴ける」 90(60)%以上 「進んで家庭学習(自学)や読書をしている」 80(60)%以上
 - 「人(自己)を大切にしている」 90(60)%以上 「きまりを守って正しい判断ができています」 90(60)%以上
- 児童と共に成長する自立した教職員集団
 - 「授業が楽しい」 95(60)%以上 「児童を大切にしている」 95(60)%以上
 - 「活力があり、挑戦している」 90(60)%以上 「ICT 機器を効果的に活用している」 90(60)%以上

《観の共有化》



【学校観】 学校は、地域・保護者と共に子供の学習権、幸せを保障する場。
 【子供観】 多様性を認め、個や集団のよさや可能性を信じて寄り添う。
 【指導観】 決して見捨てない。排除しない。(インクルーシブ)
 【教師観】 子供を主役にし、子供と共に成長する教師。

